

地域ケア推進会議 報告書

【医療・介護連携に関する場合のみ】

| | |
|-----------------|------------|
| 提出日 | 2022.12.21 |
| 作成 高齢者支援センター | 忠生第1 |
| 作成者 | 神成 泰行 |

| | | | | | | |
|-----------------------|---|-------------------|--|---|--|---|
| 1.開催日時 | 2022年12月8日 | (木) | 18:00 | ～ | 19:00 | |
| 2.会場 | オンライン開催 | | | | | |
| 3.主催センター | 忠生1 | ・ | 忠生2 | ・ | | |
| 4.参加人数 | 14人 | | | | | |
| 5.参加者内訳 | <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者支援センター | 6人 | <input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター | 1人 | | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者 | 2人 | (うち、医師 2人) | <input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者 | 4人 | |
| | <input type="checkbox"/> 民生委員 | 人 | <input type="checkbox"/> 老人会 | 人 | <input type="checkbox"/> 住民 | 人 |
| | <input type="checkbox"/> 町内会自治会 | 人 | <input type="checkbox"/> 警察 | 人 | <input checked="" type="checkbox"/> 行政 | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> その他 | (障がい者支援センター 1人) | | | | |
| 6.開催テーマ | 支え合いの町忠生「災害と感染症の中での私たちの暮らし」 | | | | | |
| 7.地域課題 | <p>(1)課題設定の背景</p> <p>2年前に開催予定であったが、感染症拡大にともない話し合いができなかった。この2年間において医療・福祉関係者がどのような取り組みをしてきたかの情報共有から課題の抽出をおこなう。</p> <p>(2)検討した地域課題</p> <p>第8波が到来した時に行動制限等、また元に戻すのではない対策を検討する必要がある。これまで各医療・福祉機関が行ってきた感染対策について、医療的な根拠に基づいた整理を行う必要がある。</p> | | | | | |
| 8.会議の内容 | <p>前回の地域ケア会議企画会の振り返りを行った後、事前に各機関で現在の感染対策の取り組みをまとめていただいたものをもとに、今後のウイズコロナにおいて、必要な対策と省略してよい対策の使い分けについて話し合った。その中でも、高齢者施設ではゼロコロナを、地域住民等の日常生活ではウイズコロナを目指していくこととし、オフィシャルな感染対策について、施設等の利用者家族や地域住民にどのような方法で伝えていくかを話し合った。</p> <p>地域住民等を交えた地域ケア推進会議の日程や役割分担、会場や会議の方法などを共有し、広く地域住民の方にウイズコロナの生活に向けた感染症対策についての情報を発信していくことを確認した。</p> | | | | | |
| 9.課題に対する対応策・今後の地域での展開 | <p>高齢者施設等でのゼロコロナ、地域住民等日常生活でのウイズコロナを目指す対策の情報についてはまとめてきたが、障がい者施設等、マスクの出来ない方たちの感染対策については、今回障がい者施設の方が不参加だったこともあり、具体的に話し合うことができなかった。地域住民の方には、マスクができない方もいらっしゃることを知っていただき、これからのウイズコロナについて話し合うことも必要である。次回は、自治会町内会及び各機関それぞれの立場で実施中の感染対策の中から継続すべき対策を整理し、地域住民や各機関の専門職に発信する医療職からのアドバイスの元、ウイズコロナの生活に向けた感染対策について検討する。</p> | | | | | |
| 10.その他 | | | | | | |

| | |
|--------------------|--------|
| 医療と介護の連携支援センター 確認日 | 12月20日 |
|--------------------|--------|